

講座名（専門科目名）	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	教授氏名	猪原 秀典
学生への指導方針	下記の各分野のうち、学生の興味を尊重し、適宜他研究室とも連携を取りながら各学年にあわせた指導を行っている。また、各種生理機能検査や専門外来を担当し、研究や臨床研鑽に役立てている。		
学生に対する要望	大学院生の受け入れの予定はありません。		
問合せ先	(Tel)06-6879-3951 (Email)hisyo@ent.med.osaka-u.ac.jp	担当者	大矢良平（助教）
その他出願にあたっての注意事項等	大学院生の募集は耳鼻咽喉科教室員のみ限定させていただいております。そのため大学院生の受け入れの予定はありません。		

（以下教室紹介）

当教室は、頭頸部腫瘍、聴覚、めまい平衡、音声嚥下、鼻副鼻腔・免疫アレルギーの各分野で、基礎あるいはトランスレーショナル研究を行っています。大学院入学後は当教室だけではなく、学内外の他研究室とも連携することにより、研究を進めていきます。大学院修了後には希望者には留学についても積極的に支援しています。

現在、大学院生が取り組んでいるテーマを分野ごとに記載いたします。ご参照下さい。

<腫瘍>

- ・甲状腺濾胞性腫瘍の分子遺伝学的解析
- ・HPV 関連中咽頭癌の口腔マイクロバイオーム解析
- ・予後不良 HPV 関連中咽頭癌の全ゲノム解析
- ・HPV 関連・非関連中咽頭癌の抗がん剤応答性の差を規定する因子の解析
- ・HPV 関連中咽頭癌における腫瘍微小環境が予後へ与える影響
- ・HPV 関連中咽頭癌前癌病変の探索
- ・頭頸部癌オルガノイドを用いた個別化治療の確立

<聴覚>

- ・真珠腫性中耳炎の骨破壊機序の解明および新規治療薬の開発
- ・加齢性難聴の病態解明
- ・蝸牛内リンパ液の網羅的蛋白解析
- ・内耳有毛細胞における平面細胞極性（PCP）形成の解析

<めまい平衡>

- ・メニエール病のめまい発作時の眼振に基づく表現型分類（phenotyping）の研究

<音声嚥下>

- ・粗ぞう性嗄声における音響学的多様性とその発声機構の解明
- ・粗ぞう性嗄声の程度を定量化するパラメータの開発
- ・喉頭摘出後および口腔癌術後に使用する新規代用発声方法の開発

<鼻副鼻腔・免疫アレルギー>

- ・好酸球性副鼻腔炎における Pathogenic epithelial cells の機能解析
- ・Semaphorin/SEMA と好酸球性副鼻腔炎
- ・難治性骨炎による好酸球性副鼻腔炎重症化メカニズムの検討
- ・Live imaging による好酸球性副鼻腔炎発症メカニズムの解明
- ・Central compartment に着目した好酸球性副鼻腔炎重症化メカニズムの解明
- ・好酸球性副鼻腔炎における局所自己反応性抗体の産生機序と炎症難治化メカニズムの解明